

「INTER BEE IGNITION × DCEXPO」 みどころのご紹介と取材のご案内

現実とフィクションの境界を超える！3Dアバター自動生成技術で、かつてない生成AI体験を！
食べられるレンズ、呼吸するクッション、呪文で物体を召喚するXRデモなど、未来の技術を体感
メディアアーティスト落合陽一氏、『ゴジラ-1.0』監督山崎貴氏、米国Meta社の講演も必見！

幕張メッセ会場：11月13日（水）～15日（金）10:00～17:30（最終日のみ17:00まで）
オンライン会場：11月1日（金）～12月13日（金）

一般財団法人デジタルコンテンツ協会は、「デジタルコンテンツ EXPO」（以下、DCEXPO）を、拡張するメディアとエンターテインメント世界における先進映像表現技術の可能性を発信してきた INTER BEE IGNITION とともに、『INTER BEE IGNITION × DCEXPO』として、11月13日（水）から15日（金）までの3日間、幕張メッセ 国際展示場 展示ホール6内で開催いたします。

「INTER BEE IGNITION × DCEXPO」は、コンテンツ産業とエンターテインメント産業における新たなビジネス創出と活性化を目指して、今年で60回を迎える Inter BEE 内で実施されている特別企画です。本展では、新たな市場を創り出したばかりの、可能性を秘めた最先端のコンテンツ技術を体験できる展示のほか、世界の第一線で活躍する専門家、研究者、クリエイターによるコンファレンスを実施します。

DCEXPO は、先端技術とコンテンツをテーマにした国際イベントとして、コンテンツ産業のイノベーション促進に貢献してきました。2008年から毎年秋に開催しており、今年で17回目の開催です。質の高い技術を大学や企業の研究室の中で留めることなく、コンテンツと組み合わせる来場者の皆さんに体験いただくことで、世界を変えるようなイノベーションを起こすきっかけの場を創ります。これから世界へ羽ばたく日本の最先端コンテンツ技術をいち早くご体験ください！

【注目 TOPICS の一部】

< 展示・パフォーマンス関連 >

<p>A new me, a new world.</p> <p>2024年11月13日、現実とフィクションの境界を超える、かつてない体験が待っています。Pocket RD は、2017年の創業以来蓄積してきたアバター生成技術と、最新のディープラーニングの進化を取り入れた新プロダクトを発表します。</p> 	<p>食べられるレンズ、「Edible Lenticular Cuisine」</p> <p>ゼリー素材をレンズ状に成形するデザインシステムを開発。視点によって色や画像を変化させることで、独創性、表現性を向上させた豊かな食体験の創出を目指している。既にフレンチレストランで採用され、提供も。本展示でも実食可能。</p> 
<p>ロボティクスで世界をユカイに、呼吸するクッション「fufuly」</p> <p>ユカイ工学（株）から、日本だけでなく世界で話題となっている呼吸するクッション「fufuly」。呼吸に同調する生物の性質を基にした Deep Breathing Technology で新たな癒し体験と休憩タイムを。</p> 	<p>商品デモに感動体験を！「GAZTUNT XR（ガツント XR）」</p> <p>体感装置を使った新作 XR デモツール。手型マークに手を当てて、そこに書かれた召喚のジュモンを唱えると... ○が召喚された！！みんなで一緒に楽しむ XR 体験！</p> 
<p>日本初上陸！全バスケット選手とボールをマーカーレスでキャプチャ！</p> <p>バスケットボールであれば全選手をボールも含めてリアルタイムでキャプチャ可能なマーカーレス・モーションキャプチャなど、自由な演出と効率化を両立するソリューションを、デモンストレーションを交えながら解説。</p> 	<p>台湾から登場「Metapunch X」で臨場感溢れる e スポーツ体験</p> <p>世界初、遭遇型触覚フィードバックによる XR 体感型インタラクションを搭載した e スポーツが台湾から登場。パンチの動作で、日頃の鬱憤をスカッと発散できる！</p> 
<p>床から家具まで部屋全体が触覚になる「HaptoRoom」</p> <p>床に接した家具にセンサーなどの機器を設置することで、部屋全体を触覚インタフェース化する。床のセンサーが歩行を検知し、即時にコンテンツが生成されるソフトウェアも開発。部屋と対話する不思議体験を。</p> 	<p>「CEATEC AWARD 2024」で総務大臣賞を受賞 目のピント調節機能を代替・拡張する「ViXion01S」</p> <p>センサー内臓でスムーズなオートフォーカスを実現するアイウェア「ViXion01S」は、小さな特殊レンズの形を瞬時に変えストレスフリーなピント調節を実現。老視、近視、弱視などを解消する一助に。</p> 

「INTER BEE IGNITION×DCEXPO」展示・コンファレンスの詳細（一部）

展示関連

新プロダクト ～現実とフィクションの境界を超えるマシン～（仮） / （株）Pocket RD

今回初展示となる、現実とフィクションの境界を超えるマシン・新プロダクトは、筐体の前に立った人の顔画像から、驚くほど自然な動画を生成します。映画やプロモーションビデオ、懐かしのコマーシャルに登場する人物になりきるエンタメ体験から、秘境探検や歴史人物の観光擬似体験、スポーツ選手やアイドルになりきり体験、さらには職業体験やファッションショーモデルとしてのシミュレーションまで、さまざまなジャンルでの応用が期待できます。



Edible Lenticular Cuisine : レンズ形状のゼリーを活用した多視点からの見た目が変化する料理の提案 / 明治大学 宮下芳明研究室

本技術によって、視点によって見た目が変化する食品を作ることが可能。ゼリー素材を光学素子の形状に成形し、特殊な画像パターンと組み合わせることによって実現します。この技術を活用した料理開発により、視点によって色彩や画像が変化する独創的な食の表現を開拓し、より豊かな食体験の創出を目指しています。



呼吸するクッション「fufuly」 / ユカイ工学（株）

「ロボティクスで、世界をユカイに。」をモットーに、生活をユカイにするロボット製品の開発に取り組むスタートアップです。休憩時間をより豊かな気持ちで楽しむためのプロダクト、呼吸するクッション「fufuly」を展示いたします。近くにいる人の呼吸に同調するという生き物の性質をもとにした Deep Breathing Technology を搭載した fufuly で新しい休憩をご体験ください。



GAZTUNT XR（ガツント エックスアール） / （株）ハシラス

ハシラスは体感装置と運用が得意な XR 制作会社。ハシラスのハードウェア開発チームは、大勢が同時に遊べるアトラクション型 XR の開発および運用を得意としており、今回の INTER BEE で展示する新作 XR のデモツールは、その名も「GAZTUNT XR（ガツント エックスアール）」。XR ゴーグルをかぶると、現実の景色も同行者の姿も見えている状態で、会場のあちこちに手型マークが見えます。手型に手を当て呪文を唱えると、現実空間に仮想物体を召喚！使用者に強い印象を与え、購買率アップを図る、感動体験ツールです。GAZTUNT XR を、ぜひ、会場でご体験ください。



Metapunch X / XRLab@NTUT&GoldenSlash

メタパンチ X は、台湾の XRLab@NTUT（国立台北科技大学）と GoldenSlash（台湾の AR/VR/インタラクティブ・コンテンツ企業）によって開発された、世界初、遭遇型触覚フィードバックによる XR 体感型インタラクションを搭載した e スポーツです。一礼・瞑想・パンチというシンプルな 3 ステップで、プレイヤーは日頃の鬱憤をスカッと発散できる！日本初上陸の今回は、3 体の新キャラクターが登場。あなたも、このマルチバースに飛び込もう！溜まったストレスを解放しよう！



HaptoRoom: 部屋全体を触覚インタフェース化する床材一体型デバイス

/ 慶應義塾大学大学院 Embodied Media Project

HaptoRoom は、部屋全体のあらゆる表面を触覚インタフェースとして活用するための技術。床材と一体化したデバイスに圧力センサーと振動触覚アクチュエータを設置することにより、既存の家具に追加の機器を付加することなく、部屋全体に再構成可能な触覚インタラクションを実現します。地面圧力センサーで計測した歩行に合わせ、コンテンツを即時生成するソフトウェアも開発。HaptoRoom とのコラボで、触覚を含むあらゆる空間体験のアイデアを迅速に試すことができる。



ViXion01S ~ 目のピント調節機能を代替・拡張する次世代アイウェア ~ / ViXion（株）

「CEATEC AWARD 2024」の総務大臣賞を受賞した ViXion01S ~ 目のピント調節機能を代替・拡張する次世代アイウェア ~ が DCEXPO に登場。ViXion は、個人の目の見え方や見ているものに合わせて自動でピントを調節し、スムーズなオートフォーカスを実現するアイウェア。センサーが対象物までの距離を測定し、独自のアルゴリズムをもとに小さな特殊レンズの形を瞬時に変えることでストレスフリーなピント調節を実現。老視や近視、弱視など見えにくさの課題を持つ方を対象とし、両手が塞がる細かい近接作業や、近くと遠くを繰り返し見る場合に適しています。



コンファレンス関連

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 基調講演】 創賞・匠賞受賞記念トークセッション

／11月15日(金) 12:30～14:05 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室

第1部：落合陽一 × 河口洋一郎が語る「メディア・アートとAIの未来」

第2部：山崎貴 × 河口洋一郎が語る「特撮の魅力」

今年の基調講演は、日本を代表する映画監督であり『ゴジラ -1.0』でアジア映画として初めて第96回アカデミー賞「視覚効果賞」を受賞した山崎貴監督、また、世界的なメディアアーティストであり、2025 大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーでもある落合陽一氏が登壇します。

個性あふれる二人の魅力を引き出すのは、更に個性的なアーティスト、繊細・奇抜なCGで世界を魅了する河口洋一郎氏。果たしてどんなケミストリーが生まれるのか?!? 河口氏が主宰し今年で18回目を迎える「ASIAGRAPH 創(つむぎ)賞・匠賞」を受賞したお二人と河口氏の対談を二部形式でお送りします。



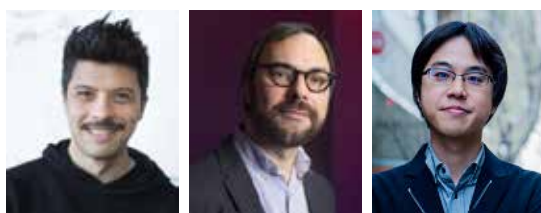
<左から、落合陽一氏、山崎貴氏、河口洋一郎氏>

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画セッション】

SIGGRAPH 招聘トークセッション: Metaの研究者が語る Emerging Technologies

／11月15日(金) 14:20～15:10 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

世界最大のCGとインタラクティブ技術の国際学会 ACM SIGGRAPH より、Metaの研究者であり SIGGRAPH2025 の人気プログラム "Emerging Technologies" のチエアである Nathan Matsuda 氏を迎え、最新テクノロジーについて語るセッション。NVIDIA から Tomasz Bednarz 氏 (SIGGRAPH SACAG Chair)、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授の南澤孝太氏も緊急参戦! Metaの最新研究成果である「MRのための体験主導型ハードウェア・プロトタイピング」の解説のほか、2025年には、一体どんなテクノロジーが目目されるのか?! 目が離せない話題の技術とは?! ぜひ楽しみに!



<左から、Nathan Matsuda 氏、Tomasz Bednarz 氏、南澤孝太氏>

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画セッション】中東で一番有名な日本人、鷹鳥屋明氏登場!

「石油と砂漠の国のエンタメとイノベーション、中東アラブの今を語る」

／11月15日(金) 15:30～16:30 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

近年、サウジアラビアを中心とした湾岸諸国で行われている大規模開発、エンタメ、スタートアップに関するイベント等の開催、投資などが話題になっている。筑波大学非常勤講師で株式会社アルタイル CEO の鷹鳥屋明氏が、中東や日本を含めて、今話題になっている案件を取り上げるとともに、今後の中東諸国の国家戦略について語ります。



【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画セッション】テクノロジーは地球を救えるのか?!

／11月13日(水) 16:10～17:20 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

前半では経済産業省事業「先端テクノロジー社会実装プログラム(TIP)」に採択された研究者たちを迎え、研究にかける思いや開発の動機等について話してもらい、パネリストから社会へのインパクトや社会実装の観点からフィードバックを行います。後半では先端的なテクノロジーは人々を幸せにするのか、テクノロジーの本当の価値は何であるか等についてディスカッションを行います。地球規模の課題解決やダイバーシティの実現が急務である今、「テクノロジーは地球を救えるのか?!」という観点で、これからの世界、地球に、テクノロジーがどう貢献するのか、本質的な視点を提示します。



<左から、奥田浩美氏、南澤孝太氏、畑瀬研斗氏>

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画デモンストレーション】

最新のマーカーレスモーションキャプチャ&イマーシブ、日本初上陸のデモ体験 / 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

デモ1：空間合成アップデート&デモンストレーション (XR/モーションキャプチャ/イマーシブ)

xR 合成でのバーチャルプロダクション、生成 AI の活用、イマーシブ体験、リアルタイム・マーカーレス・モーションキャプチャ等の空間合成を活用したアプリケーションをアップデートします!

日本初上陸、バスケットボールの全選手をボールも含めてリアルタイムでキャプチャ可能なマーカーレス・モーションキャプチャ等のソリューションを、Disguise Japan 社長三寺剛史氏、AR51 CEO Moshe Bitan 氏がデモを交えて解説。ラスベガスの Sphere の解説や今後につながるテクノロジーも紹介します。

(協力: Disguise Japan / AR51 / Absen Japan / 光和/ nac XR / Tailor Innovations)



<左から、三寺剛史氏、Moshe Bitan 氏、和田亮一氏>

デモ2：クリエイティブのプラットフォーム活用：

ゲームからライブエンターテインメント、バーチャルプロダクションまで広がる相乗効果と効率化

さまざまなサービスやデバイスをつなぐプラットフォーム。ビジネスはもちろん、クリエイティブ、そしてライブエンターテインメントの世界でも活用が急増しています。3D、そしてイマーシブにもつながる注目のプラットフォーム「ROBLOX」「Disguise」を、Disguise Japan 社長 三寺剛史氏、TOKYO EPIC CEO 和田亮一氏が紹介し、相乗効果や効率化、コミュニティ形成など、その実際を解説します。

(協力：Disguise Japan / TOKYO EPIC / Tailor Innovations)

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画セッション】

INTER BEE IGNITION×DCEXPO 出展者プレゼンテーション / 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

開催中、17LIVEのVライバーとのコラボレーション企画として、展示会場でのステージイベント（出展者ピッチ）がございます。ピッチする出展者を一部紹介します。

11月13日(水) 12:30～14:30

LOOVIC 株式会社「ルービック」空間認知を支援する音声収録移動支援システム

株式会社 SceneryScent「DIVE MONSTER」特殊効果演出のための香り演出機器

ユカイ工学株式会社「fufuly」呼吸するクッション

株式会社 Pocket RD ～現実とフィクションの境界を超えるマシン～

サイバー南無南無 仏教美術×テクノロジーアートの融合

Auto VR 株式会社「オートVR」自動車販売店向けのVR技術

株式会社 HKSK「XRT (XR ターミナル)」

11月14日(木) 10:20～12:20

明治大学大学院 宮下芳明研究室「Edible Lenticular Cuisine」ゼリー素材の食べられるレンズ

慶應義塾大学大学院 Embodied Media Project「HaptoRoom」部屋全体を触覚インタフェース化

奈良先端科学技術大学院大学/東京大学「セルフリオネット」指の力でアバターを動かす、多様な触感を体験できるVRシステム

Hapbeat 合同会社 / 東京工業大学大学院「Hapbeat」張力式振動生成機構を活用した装着型触覚デバイス



<左からイチナナVライバーの、清楼銘氏、りぼん_chan氏、スラたん氏>

ネットワーキング企画

【INTER BEE IGNITION×DCEXPO 企画セッション】イノベティブネットワーキング

/ 11月14日(木) 17:45～19:15 幕張メッセ展示ホール6 特別企画オープンステージ

先端的な映像表現技術やテクノロジーが集まる INTER BEE IGNITION×DCEXPO にて、ネットワーキングをオープンに開催。出展者や来場者によるオープンマイクピッチやパフォーマンス等を実施します。

サイバー南無南無 in INTER BEE IGNITION×DCEXPO

読経とダンスミュージック、お坊さんとテクノロジーアート、非日常体験をぜひ！

最新バーチャルプロダクション・モーションキャプチャ・イマーシブ体験 presented by Disguise

日本初上陸、リアルタイムでキャプチャ可能なマーカーレス・モーションキャプチャのデモを実施！



展示・コンファレンス・ステージ企画および、TIP 採択技術・TechBiz 支援対象技術の一覧と詳細については、
公式 HP (<https://www.dcexpo.jp>) をご覧ください。

開催概要

【名称】 INTER BEE IGNITION×DCEXPO

【会期】 幕張メッセ会場：11月13日(水)～11月15日(金) 10:00～17:30 (最終日のみ 17:00 まで)
オンライン会場：11月1日(金)～12月13日(金)

【会場】 幕張メッセ 国際展示場展示ホール6 (千葉県美浜区中瀬 2-1)

Inter BEE 2024 は国際展示場展示ホール 1～6 での開催

【料金】 無料 (事前登録制)

【公式HP】 <https://dcexpo.jp/>

【お問い合わせ先】 一般財団法人デジタルコンテンツ協会 デジタルコンテンツ EXPO 事務局

メール：info@dcexpo.jp TEL：03-3512-3901

【ご取材について】

幕張メッセ会場へご来場の報道関係者の方は、**幕張メッセ 5 ホール 2F のプレス登録カウンター**にて、ご登録いただきご入場いただけます。ご登録の際に、お名刺を2枚ご提示いただけます。

「INTER BEE IGNITION×DCEXPO」の展示・カンファレンスのご取材を希望の場合は、上記、**DCEXPO 広報事務局 (info@dcexpo.jp)** 宛に、**11月12日(火) 17時までにお申込ください**。また、会期前日の11月12日(火)に取材が可能な展示もありますので、ご希望の場合は、**広報事務局**までご連絡ください。